

こんにちは。  
町長です。

## 「町民ファーストを目指して」 ～町政懇談会を開催～



皆様こんにちは。梅雨に入り蒸し暑い日が続いておりますが、お元気で過ごしのことと存じ上げます。

さて、多くの町民の皆様のご参加を賜り、4月18日から5月29日までの間、町内16会場で合計18回の「町政懇談会」を開催させていただきました。

この懇談会は、私（町長）が直接町民の皆様と町政について、意見交換やご提言を受けたり、町政の主要課題についてご報告ご説明をさせていただくために、それぞれの地区にお邪魔して開催させていただいたものでございます。これは「町民ファースト」の町政を進めるために始めさせていただいた事業です。

お蔭様で延べ490人の町民の皆様にご参加いただき、色々なご意見ご提言等を拝聴させていただきました。

今回の懇談会は、町からは(1)役場庁舎整備の基本的考え方、(2)広域水道事業（町からの負担等について）の2点をご報告、ご説明をさせていただきました。

まず、役場庁舎整備につきましては、現小鹿野庁舎が耐震性やコンクリートの劣化などで非常に問題があるので、現在の場所に新築するか、旧三田川中学校校舎を改修するかの2つの案があることや、財源としては合併特例債を活用したいことなどをご説明いたしました。町民の皆様からは両案についての賛否のご意見や、もう少し時間をかけて慎重に議

論を深めた方がよい等のご提言などをいただきました。私としては、更に検討を進め、今後とも引き続き町民の皆様と意見交換をして推進して参りたいと存じます。

次に、広域水道事業では、事業実施における町の負担（出資債）についての制度的な説明や、町の負担額や今年度の町内の水道工事計画の概要、広域水道計画事業費の比較などについてご説明させていただきました。町民の皆様からは広域水道計画の推進をされたい旨のご意見や、小鹿野浄水場を残すための計画見直しのご意見等をいただきました。

その他のご意見ご提言として、人口減少・少子化対策、道路交通網整備（仮称長尾根トンネル開削など）、バス等の公共交通ネットワークの確立、国民健康保険税の値上げ、空き公共施設の利活用、耕作放棄地対策、有害鳥獣の駆除、安心安全体制の整備、テレビ難視聴対策、防災無線など防災減災対策、小規模小学校対策（複式学級の導入）などたくさんのご意見をいただきました。

今回の町政懇談会を終了して思ったことは、やはり町民の皆様と直にお話をする機会を設けることは非常に重要なことだと痛感いたしました。今後もこのような機会を設け「町民ファースト」の町政を推進して参りたいと存じます。

小鹿野町長 森 真太郎